令和3年度

事 業 報 告 書

私たちは、持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

公益財団法人 北九州市身体障害者福祉協会

目　　次

令和3年度事業報告

1.総括　……　1

2.事業の実施概要

Ⅰ.法人運営　……　1

Ⅱ.公益目的事業　……　3

【公益事業1】

社会参加推進事業　……　3

【公益事業2】

東部障害者福祉会館事業　……　10

西部障害者福祉会館事業　……　19

Ⅲ.収益目的事業　……　34

【収益事業1】

点字・声の市政だより等作成事業　……　34

Ⅳ.その他事業　……　35

【その他事業1】

地域障害者団体支援事業　……　35

Ⅴ.他団体連携事業　……　35

総 括

令和3年度も新型コロナウイルス感染拡大の勢いは衰えず、実施する事業も開催時期や会場、人数、時間など、さまざまな制約があるなかでの実施を余儀なくされました。

東西の福祉会館においては、5月中旬から1か月間休館となりながらも、昨年度と同じく、生活に必要な情報を提供する手話通訳・要約筆記・盲ろう通訳ガイドの派遣3事業と点字図書館の図書の貸出業務は、サービスを止めることなく通常業務を行いました。緊急事態宣言解除後、まん延防止等重点措置となり、開館時間を短縮して福祉会館の部屋の貸出を再開しましたが、デルタ株拡大の影響により、8月から9月まで再び臨時休館となり、上半期は思うような事業実施とはならず、もどかしい日々を過ごすこととなりました。

2回目のワクチン接種が国内で浸透してきた下半期は、福祉会館も通常通りの営業を再開し、事業については、前年度から培ってきたオンラインのノウハウを取り入れ、会場での直接参加とオンライン参加を選択肢にできる「ハイブリット方式」により、3密を回避しながら効率よく参加者を集め、さまざまな制約がある中でコストパフォーマンスを落とさない取り組みを行いました。

障害者芸術文化活動支援では、1年延期された東アジア文化都市2020▶21の関連事業である障害者芸術祭ステージイベントを、今年度は計画通り実施することができました。また、作品展示は感染対策を行いながら例年通り黒崎市民ギャラリーで開催し、多くの方に楽しんでいただくことができました。

会館事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、東部・西部会館の文化祭は今年度も中止しましたが、替わりに利用団体のPR動画配信や小規模のワークショップを行うなど、文化祭を別の形で楽しんでもらう取り組みを実施しました。

職員の資質向上については、階層別研修として主任職研修を実施しましたが、それ以外の全体研修などは新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止としましたので、中止した分は次年度以降に取り組んでいきます。

また、その他の分野については、各セクションで外部団体が主催するオンライン研修に職員を参加させるなど、スキルの向上に努めました。

～～～～～ 事業の実施概要 ～～～～～

Ⅰ 法人運営

(1)組織運営に関わる各種会議の開催

①理事会

開 催 日	内　　容	出席
5月31日(月) ※オンライン、直接参加のハイブリッド	基本財産の増額について 令和2年度 事業報告について 令和2年度 決算報告について 補正予算について(第1次) 次期役員候補者の選定について 特定費用準備資金の積立について 副理事長役員報酬の支給について 評議員会の招集について	理事 9人 監事 1人
7月14日(水)	理事長、副理事長、常務理事の選定について(みなし)	
令和4年 3月2日(水) ※オンライン、直接参加のハイブリッド	令和4年度 事業計画(案)について 令和4年度 予算(案)について 規程の変更について 評議員会の招集について	理事 8人 監事 1人

②評議員会

開 催 日	内　　容	出席
6月21日(月)	令和2年度 事業報告について(報告事項) 令和2年度 決算報告について 役員の選任について 役員報酬の支給について	評議員 6人

令和4年 3月17日(木) ※オンライン、直接参加のハイブリッド	令和4年度 事業計画について(報告事項) 令和4年度 予算について(報告事項)	評議員 5人

③監査

開 催 日	内　　容	出席
5月17日(月)	令和2年度 事業報告及び収支決算に対する監査	2人

④関係団体事務局長会議

事業の企画、検討及び関係団体相互の連携、情報交換を目的に隔月で開催しました。

期　　間	回数	構成委員
4月3日(土)～令和4年2月5日(土)	4回	12人

※2月5日は書面送付をもって会議に替えています。

⑤法人運営推進会議

法人の運営に関する事項について検討するため、法人役員と管理職をメンバーとして開催しました。

期　　間	回数	構成委員
5月6日(木)	1回	7人

(2)職員育成の強化

①主任職研修

開催日	内　　容	参加
4月8日(木)	主任職の役割とは?	4人

②専門性を強化するための内部研修会の開催と外部の研修会への参加

所　属　内　訳	内部研修回数	外部研修回数	
		オンライン	直接参加
本部	0	10	3
東部障害者福祉会館(視聴覚情報センター含む)	2	6	2
西部障害者福祉会館(視聴覚情報提供施設含む)	6	15	1
合　　計	8	37	

Ⅱ 公益目的事業

【公益目的事業1】社会参加推進事業

ア 生活･相談事業

1.コミュニケーション支援事業

(1)手話協力員派遣事業

①手話通訳協力員の派遣

北九州市の手話通訳者派遣事業での対応を補うものとして、協会独自で聴覚障害者の社会参加を支援する事業として取り組みました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
派遣者数	56	15	25	28	30	6	24	30	17	19	19	29	298

※ 新型コロナウィルス感染症対策が講じられるようになり、講演会等の通訳依頼が増えたことによる派遣数増

②聴覚障害者支援のための手話通訳技術向上学習会

手話学習者のための通訳場面における通訳技術向上学習会を開催しました。
今年度は通訳実技を重点的に学習しました。

	実 施 日	回数	内 容	講 師	参加者(人)
1	令和4年 1月15日(土)～ 2月12日(土)	5	【実技】 ･聞き取り通訳 ･読み取り通訳	聴覚障害当事者 情報センター職員	26 (延べ)

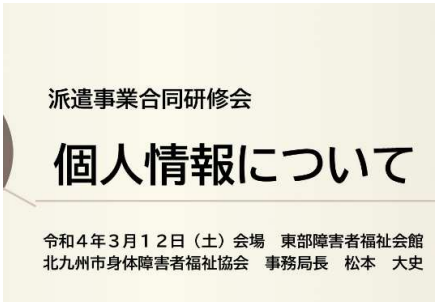
③手話通訳協力員研修会

手話通訳協力員の現任研修会として開催しました。

	実 施 日	内 容	講 師	参加者(人)
1	令和4年 3月12日(土)	個人情報と守秘義務	身体障害者福祉協会 事務局長	7 (オンライン5)

※ 要約筆記登録者と合同で開催

手話通訳技術向上学習会



派遣事業合同研修会

④市長定例会見通訳担当者研修会

新型コロナウィルス感染症の拡大を受け市長定例会を担当する通訳者の研修を行いました。

	実 施 日	内 容	講 師	参加者(人)
1	12月17日(金)	感染症･新型コロナウイルスに関する手話表現についてなど	情報センター職員	4

2	12月1日(水)～ 令和4年 3月31日(木)	「テレビジョン放送における手話通訳」の表現方法について(講義編) ※動画視聴	情報センター職員	10
3	令和4年 3月5日(土) 3月6日(日)	「テレビジョン放送における手話通訳」の表現方法について(技術指導編) ※オンライン	総務省事務局	1

イ 普及啓発･情報提供事業

1.障害者芸術文化支援事業(アートセンター事業)

平成20年度から開催している、障害のある人たちの芸術文化活動発表の場の提供と、市民への啓発を目的とした北九州市障害者芸術祭を今年度も引き続き開催しました。

ステージイベントは、東アジア文化都市北九州2020▶21との連携事業として開催し、特別ゲストとして、韓国の障害者アーティスト集団J Art Ensembleにフィルムコンサートで出演していただきました。

また、フィルム映像に合わせて、国内外で活躍されているマリンバ奏者のチャン･エリョンさん、浜まゆみさんに生演奏を披露していただくことで、華やかなステージとなりました。障害者アーティストによるコラボパフォーマンスでは、主に市内で活躍している5グループ(聖幻会･真鍋富誉さん･ハッピーエンジェル、レインボードロップス･イマ☆タカDance Family)が集結し、クラリネット演奏とダンスのコラボなど、創作ステージを披露しました。

作品展においては、感染対策を行いながら,写真･絵画･書道･手芸･工芸など260点の作品を展示し、来場された多くの方に作品を楽しんでいただくことができました。表彰式については芸術祭ステージにて行いました。

法人独自事業としては、かがやきアートギャラリーの運営や地域のお店とのコラボ企画、市内のカフェ等で作品展を中心とした事業展開を行い、より身近な場所で市民の皆さんに障害者アートを楽しんでもらう取り組みを実施しました。

【北九州市障害者芸術祭開催事業／東アジア文化都市北九州連携事業】

①第14回北九州市障害者芸術祭　※ふれあいフェスタ2021と合同開催

＊入場者数 延1,300名(来場者1,200名、出演者･スタッフ等100名)

	日　程	会　場
1	ステージイベント 11月21日(日)	戸畑市民会館大ホール(ウェルとばた3階)
2	作品展 11月23日(火)～11月28日(日)	北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー(コムシティ3階)

ステージイベント
J Art Ensembleフィルムコンサート

ステージイベント
チャン･エリョンさん、浜まゆみさんとのコラボ演奏

･出展作品　(点)

種 別	作品数
絵 画	156
書 道	62
写 真	24

(点)

種 別	作品数
工 芸	7
手 芸	11

合計 260 点

受賞作品展示(ウェルとばた　大ホール)

芸術祭作品展(黒崎市民ギャラリー)

＊作品展来場者数　496人(6日間合計)

〇実行委員団体(9団体)

育成会(法人)、育成会(親の会)、障害福祉ボランティア協会、難聴者・中途失聴者協会、
あいず、ソーシャルファーム高山、保健福祉局障害福祉企画課、人権推進センター、身障協会

②第14回北九州市障害者芸術祭　事前PR事業／～かがやきステージ～

市内商業施設において、コラボステージ出演者による事前PRステージを披露し、障害者芸術祭の魅力を発信するとともに、当日のチラシを配布して広報活動を行いました。

〇日時および会場

10月2日(土)　13:00～14:45

チャチャタウン小倉　イベント広場

〇出演アーティスト

・真鍋富誉さん(クラリネット演奏)
・レインボードロップス(ダンス)
・ハッピーエンジェル(モダンバレエ)
・聖幻会(日本舞踊)

出演者(真鍋富誉さん)

出演者(レインボードロップス)

出演者(ハッピーエンジェル)

③ダンスワークショップ

プロの演出家によるワークショップを実施し、北九州市の魅力を発信する作品を創作しました。

	開 催 日 時	会　場	参加者(人)
1	7月 3日 (土)13:00～16:00	黒崎コムシティ 1F多目的室	15
2	7月18日 (日)13:00～16:00	黒崎コムシティ 1F多目的室	13
3	10月2日 (土)10:00～13:00	チャチャタウン小倉・イベント広場	23
4	10月16日(土)10:00～13:00	東部障害者福祉会館・6AB研修室	12
5	10月16日(土)14:00～17:00	東部障害者福祉会館・6AB研修室	10
6	10月17日(日)10:00～12:00	東部障害者福祉会館・6AB研修室	12
7	10月23日(土)13:00～16:00	黒崎コムシティ 1F多目的室	14

8	10月24日(日)13:00～16:00	黒崎コムシティ 1F多目的室	14
9	11月6日 (土)13:00～16:00	北九州パレス・小ホール	56
10	11月7日 (日)13:00～16:00	東部障害者福祉会館・6AB研修室	16
11	11月14日(日)13:00～16:00	北九州パレス・小ホール	56
12	11月20日(土)13:00～16:00	東部障害者福祉会館・6AB研修室 ウェルとばた大ホール	24
13	11月21日(日)13:00～16:00	ウェルとばた大ホール	60

計252人

ダンスワークショップ

ステージイベントでの
本番コラボステージ

【かがやきアートギャラリー運営事業】

①かがやきアートギャラリーでの月替わり作品展

月ごとにテーマを決めて作品を選定し、下記のとおり展示を行うとともに障害者アートの普及および、市民に対する障害福祉の啓発に努めました。

	実施月	展示内容	作品種別、作品数
1	4月	かがやきアーティスト 伊藤 彬 個展	絵画9
2	5月	かがやきアーティスト イブ 個展	工芸18
3	6月	かがやきアーティスト Yuki 個展	絵画25
4	7月	かがやきアーティスト 田中 康弘 個展	絵画17
5	8月	事業所作品展(My夢)	絵画9
6	9月	事業所作品展(リーシュ)	絵画17
7	10月	事業所作品展(桑の実工房)	絵画6
8	11月	かがやきアーティスト いずみ 個展	絵画9
9	12月	第14回北九州市障害者芸術祭受賞者作品展	絵画・工芸・写真・書道 計12
10	1月	トラ・寅・TORA!アート展	イラスト166
11	2月	第14回北九州市障害者芸術祭かがやき賞作品展	絵画・工芸・写真・書道 計10
12	3月	かがやきアーティスト つ 個展	絵画10

イブ個展

桑の実工房展

トラ・寅・TORA!アート展

【地域のお店や企業とのコラボ事業】

①かがやき作品展の開催

市内の喫茶店およびカフェなどで作品展を開催し、より身近な場所で障害者アートを楽しんでもらう取り組みを行いました。

	実 施 日	会　場	展示内容
1	8月5日(木) ～8月29日(日)	ブランコッタ	田中 康弘 個展 絵画15、オリジナル雑貨
2	9月11日(土) ～9月18日(土)	ドン珈琲館	MARU 個展 絵画12
3	12月7日(火) ～12月23日(木)	小倉城	トラ・寅・TORA!アート展 絵画・書道 計166
4	令和4年 2月9日(水) ～2月21日(月)	茶論 Salon du JAPON MAEDA	トラ・寅・TORA!アート展 絵画・書道 計166
5	令和4年 3月2日(水) ～3月6日(日)	オリーブの木	障害者芸術祭受賞作品展 絵画・書道・写真 計12
6	令和4年 3月14日(月) ～3月19日(土)	Gallery cafe 柳庵	My夢 展 絵画・書道 計13

田中康弘 個展／ブランコッタ

MARU 個展／ドン珈琲館

②障害者アート商品化企画／茶論 Salon du JAPON MAEDA ×アートセンター

障害のある人たちに「干支」を描いてもらい、茶論のパッケージデザインとして商品化することでより多くの方に障害者アートの魅力を知ってもらえるよう取り組みました。

○作品募集期間

9月20日(月)～ 10月20日(水)

応募作品166点の中から、大賞1名、入賞6名、特別賞3名の10名を選出

○表彰式および会場

12月7日(火) 11:00～11:30　　小倉城天守閣5階 展望スペース

○『トラ・寅・TORA!』アート展

応募作品166点を下記の3会場で展示

小倉城天守閣4階 展示室　　12月7日(火)～ 12月23日(木)

北九州市役所1階 アートギャラリー　令和4年1月4日(火)～ 1月28日(金)

茶論 Salon du JAPON MAEDA　令和4年2月9日(水)～ 2月21日(月)

○オリジナルパッケージ商品の販売

受賞者10名の作品を商品化し、下記の3店舗で販売

一丁目の元気

小倉城しろテラス

茶論 Salon du JAPON MAEDA

表彰式／小倉城天守閣

『トラ・寅・TORA!』アート展

オリジナルパッケージ商品

オリジナルパッケージ商品

2. 情報提供事業

ホームページ及び広報紙を活用し、協会の取り組みやイベントなど、各種事業の紹介を行い、外部への情報発信に努めました。

〇協会機関紙「しんしょうだより」の発行

発行回数、部数　年4回発行、各1,600部

送付先　市内関係機関、団体250ヶ所

3. 啓発・要望活動事業

①大会参加について

障害者施策の諸問題について、会議への参加を通じて情報交換、要望活動を行いました。

	開 催 日	内　容	会　場	参加者(人)
1	4月23日(金)	九州身体障害者団体連絡協議会 第1回団体長・事務局長会議	熊本県(書面開催)	
2	6月28日(月)	第66回日本身体障害者福祉大会 (広島大会) ※YouTubeによるオンライン開催		
3	9月9日(木)	九州身体障害者団体連絡協議会 第2回団体長・事務局長会議 ※Zoomによるオンライン参加	熊本県総合 福祉センター	2
4	10月2日(土) ～3日(日)	第62回政令指定都市身体障害者福祉 団体連絡協議会 第51回政令指定都市身体障害者親善 スポーツ大会(川崎市大会) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	川崎市(書面開催)	
5	12月2日(木) ～3日(金)	第51回九州身体障害者福祉大会 第28回九州ブロック身体障害者相談員 研修会(熊本県大会)	熊本市民会館 シアーズホーム 夢ホール	8
6	令和4年 3月29日(火)	政令指定都市身体障害者福祉団体 連絡協議会　団体長会議	千葉市(書面開催)	

②バリアフリーの取り組みについて

北九州市でのバリアフリーチェックの物差しづくりのため、定期的に情報提供を行いました。

	開 催 日	内　容
1	9月 ～令和4年3月	道路の移動等円滑化ガイドラインに関する内容をメールにて情報配信(毎週月曜日)

※ バリアフリーツアー研修会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

③障害のある人の災害時支援を考える研修会

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【公益目的事業2】障害者福祉会館事業

北九州市立東部障害者福祉会館

総 括

令和3年度の会館利用人数は、昨年より約1,200人の増加となりました。令和3年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため2回臨時休館したことや、感染拡大による利用控え、部屋の利用人数の3分の1制限などが影響して、急激な利用者の増加はありませんでした。

障害のある人たちの生きがい支援推進や、日々の暮らしを豊かにするための講座は、「エクササイズ教室」「スイーツ教室」「リズム体操教室」など12講座を実施しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、春のボッチャ交流会は令和4年度に延期しました。また、文化祭「ふれあい広場」は各団体に協力してもらい30秒PR動画を作成し、ウェルとばた6階ロビー(東部会館事務所前)で配信しました。

支援者養成講座は、障害福祉ボランティア協会、社会福祉協議会と協働し、ボランティア養成講座を4つ実施しました。どの講座も障害のある人やご家族のお話、支援体験を通じて、参加者がサークルやボランティア団体に入会するなど、その後のボランティア活動につなげるきっかけづくりができました。

視聴覚障害者情報センターでは、要約筆記者養成講座および現任者のレベルアップ研修、全国統一認定試験の対策講座等をオンラインで開催しました。視覚障害者のサービスについては、点字用品の販売、機器の貸出し、会館講座の紹介など、情報センターだけではなく会館全体で取り組みました。

北九州市障害者芸術文化応援センターでは、ホームページやフェイスブックにて、積極的に障害のある人の芸術文化活動の情報提供を行いました。

①運営委員会等

会館運営委員会

・期　　日：　4月15日(木)　14:00～15:15
・内　　容：　令和2年度事業報告、令和3年度事業計画、その他
・委　　員：　9人
　あゆみの会、育成会(親の会)、視覚障害者友好協会、障害福祉ボランティア協会、
　創声会、難聴者・中途失聴者協会、保健福祉局障害福祉企画課、
　西部障害者福祉会館、東部障害者福祉会館

②会館利用実績報告

会館利用者数(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

・利用総人員＝　19,262人　(前年度　18,047人)

③障害別利用者数　(人)

	肢体	視覚	言語	ろう	難聴	盲ろう	内部	知的	発達	精神	難病	計
今年度	763	695	1,127	986	286	194	78	375	299	254	35	5,092
前年度	719	587	1,069	955	330	98	132	300	266	191	18	4,665

④関係者別利用者数　(人)

	肢体	視覚	言語	ろう	難聴	盲ろう	内部	知的	発達	精神	難病	全障害
今年度	663	175	106	601	525	208	10	639	319	235	9	4,279
前年度	601	152	7	496	821	163	14	426	206	217	20	3,635

(人)

	ボランティア	計
今年度	6,401	14,170
前年度	6,624	13,382

⑤利用目的別件数　(件)

	会議	講座	研修	作業	芸術･文化･余暇	その他	計
今年度	735	237	228	142	49	243	1,634
前年度	671	301	204	124	45	135	1,480

⑥障害別登録利用団体数　※東部･西部合同の登録数

	肢体	視覚	聴覚	言語	盲ろう	内部	難病	知的	発達	精神	全障害	計
今年度	19	37	27	7	4	2	6	28	14	12	64	220

⑦相談件数　(件)

	当事者				その他	計
	職業	生活	制度	その他	(家族、関係者、ボランティア)	
今年度	20	139	8	3	32	202
前年度	28	186	5	0	28	247

※令和3年度の傾向
障害福祉サービスや生活に関する相談が多かった。

⑧苦情･要望件数　⑨見学の受け入れ　⑩入居団体、関係団体へのICTサポート
0件(書面0件)　九州栄養福祉大学学生等 42名　44件

ア 障害者社会参加支援事業

1.社会参加講座開催事業

No.	講　座　等		実 施 日	回数	参加者 (人)
1	エクササイズ教室		5月8日、7月3日 土曜日 10:00～11:30 13:00～14:30	2	28 (視5、肢2、精4、知17)
2	スイーツ教室①		7月11日(日) 10:00～12:00	1	7 (肢2、精1、知2、聴1、難1)
3	ボディジュエリー教室	新	7月18日(日) 10:00～15:00	1	7 (知5、聴1、難1)
4	自分でする前髪カットと髪のアレンジ教室	新	7月18日(日) 13:30～15:30	1	6 (肢2、精1、知2、内1)
5	切り絵教室		8月1日～12月5日 日曜日 10:00～12:00	4	16 (肢7、知8、難1)
6	リズム体操教室		10月 2日、23日 土曜日 10:00～11:30 13:00～14:30	2	14 (視3、肢2、知8、難1)
7	はじめてのスマホ教室	新	10月 2日～23日 土曜日 10:00～12:00	4	20 (肢16、精4)
8	料理教室		10月17日(日) 11月14日(日) 10:00～12:00	2	17 (視2、肢2、精1、知9、難3)
9	スイーツ教室②		10月24日(日) 11月7日(日) 10:00～12:00 13:00～15:00	2	6 (視1、肢2、知3)

10	ミュージックケア教室		11月13日(土) 12月11日(土) 10:00～11:30 13:00～14:30	2	27 (視9、肢4、知14)
11	エッグポマンダー教室(クリスマス編)		12月5日(日) 13:30～15:00	1	12 (精1、知11)
12	おりがみ教室(ひなまつり編)		令和4年2月5日(土) 13:30～15:00	1	6 (知4、内1、難1)
※総参加延べ人数 166人(視覚20、肢体39、精神12、知的83、聴覚2、難聴8、内部2)					

切り絵教室

おりがみ教室(ひなまつり編)

2. 交流事業

No.	交 流 会 名	実 施 日	回数	参加者(人)
1	ふれあい広場 発表部門　動画撮影	令和4年1月10日(月) 13:00～15:00	1	-
2	ふれあい広場 30秒PR動画に変更	令和4年2月4日(金)～ 3月27日(日)	-	158
3	春のボッチャ交流会 → 来年度に延期予定	令和4年3月5日(土) 14:00～16:00	-	-

ふれあい広場 30秒動画配信

3. 支援者養成事業

(1)ボランティア養成事業

①ボランティア養成事業【障害のある子どもがいるご家族の話を聞いてみる】

・実施日：　10月10日(日) 10:00～12:00

・参加者：　12人

・共　催：　障害福祉ボランティア協会

・目　的：　ご家族の話をヒントに障害のある人との接し方について知る

時 間	内　　容
10:00～10:05	オリエンテーション
10:05～10:40	障害のある子どもがいるご家族の話 第1部
10:50～11:20	障害のある子どもがいるご家族の話 第2部

11:20～11:55	ボランティア活動のルールとマナーと車いす介助について
11:55～12:00	質疑・応答 閉会あいさつ

②ボランティア養成事業 【ボランティアウィーク2021】
・実施日： 10月19日(火) 10:00～12:00
・参加者： 14人
・共　催： 社会福祉協議会
・目　的： 会館で実施している講座を紹介し、ボランティアとしてサークル運営に参加する

時 間	内　　容
10:00～10:05	オリエンテーション
10:10～10:50	楽しく切り絵 (受講生と一緒に) 実技:前半1部
11:00～11:50	楽しく切り絵 (受講生と一緒に) 実技:前半2部
11:50～12:00	まとめ(閉講式)

③ボランティア養成事業 【視覚に障害のある人へのボランティア入門講座】
・実施日： 10月30日(土) 10:00～12:00
・参加者： 19人
・主　催： 北九州市社会福祉ボランティア大学校
・共　催： 東部障害者福祉会館・障害福祉ボランティア協会
・目　的： 視覚に障害のある人の支援について知り、ボランティア活動のきっかけづくりとする

時 間	内　　容
10:00～10:05	オリエンテーション
10:05～10:50	視覚に障害がある人の体験談 (外出時の困りごとについて)
11:00～11:30	声かけの仕方と配慮 簡単なガイドの仕方 実践練習
11:30～11:50	ガイドボランティアグループ紹介(活動紹介)
11:50～12:00	まとめ(閉講式)

④ボランティア養成事業 【視覚に障害のある人の外出支援ボランティア体験講座】
・実施日： 11月28日(日) 10:00～15:00
・参加者： 6人
・共　催： 障害福祉ボランティア協会
・目　的： 視覚に障害のある人の支援=ガイドボランティアの養成
10月30日(土)の視覚に障害のある人へのボランティア入門講座受講生のスキルアップ含む

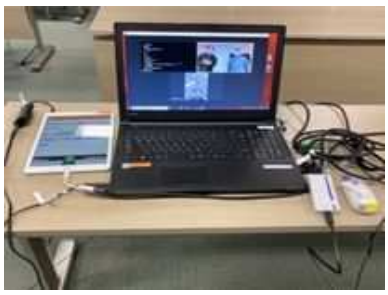
時 間	内　　容
10:00～15:00	基本知識と視覚障害者とガイドの基本と歩行体験

(2)オンライン会議における情報保障に関する実証実験

新型コロナウイルス感染拡大の中で、Zoomなどを活用したオンライン会議のスタイルは急速に浸透しましたが、視覚や聴覚に障害のある人の情報保障については、オンラインの特性上多くの課題が残されています。情報保障の方法は、それぞれの障害について検証する必要がありますが、今年度は聴覚障害(難聴)の人たちのオンライン会議参加を想定し、必要な環境について検証しました。

No.	内　容	実 施 日	参加者(人)
1	「コミュニケーション支援事業」 【実証実験】 ・ZoomとUDトークの連携 ・小規模会議でのMeeting Owl(カメラ・マイク・スピーカー搭載)、UDトーク、Zoomの連携 ・小規模会議でのeMeet(スピーカー・マイク)、Zoomの連携 北九州コミットの会 立目 章氏、須藤 輝勝氏、村上 郁夫氏、仲本 篤志氏	5月23日(日) 11月28日(日) 12月12日(日) 12月26日(日) 令和4年 1月23日(日) 2月6日(日) 2月13日(日)	4名

【実証実験】ZoomとMeeting Owl



【実証実験】ZoomとUDトーク連携

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、障害のある人へのコミュニケーション支援セミナーは中止とし、代わりに実証実験を行いました。

(3)地域普及啓発講座

①「住宅改修オンラインセミナー～障害者の住宅改修プラン作成のポイントと事例～」

バリアフリー設計建築研究所長 末永浩一氏を講師に、Zoomによるオンラインで、住宅改修によって障害のある人が住み慣れた場所で自分らしく暮らすこと、介助者の負担を軽減させる方法などについて学ぶ研修会を開催しました。

No.	実 施 日	回数	参加者(人)
1	12月18日(土)	1	12 (オンライン8)

住宅改修オンラインセミナー

グラフィックファシリテーションを学ぼう

②「グラフィックファシリテーションを学ぼう～『話を見える化』することで出来ること～」

株式会社たがやす取締役 出村沙代氏を講師として、Zoomによるオンラインで、障害福祉サービス事業所や放課後等デイサービスの職員を主な対象に、グラフィックファシリテーションという手法を使ったコミュニケーション方法を学ぶ講習会を開催しました。

No.	実 施 日	回数	参加者(人)
1	令和4年3月19日(土)	1	16 (オンライン13)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため以下の研修会は中止
・ウェルキャブ相談会
・福祉型大学について

上記の代替事業として実施
③啓発動画「新型コロナウイルスの影響による生活の変化」の作成
昨年度実施した「新型コロナウイルス感染拡大に伴う生活の変化について」のアンケートへの回答から、特に「良い変化」について記載のあった方へインタビューを実施し、啓発動画を作成しました。

No.	実 施 日	撮影回数	参加者(人)
1	4月24日(土)	1	1

新型コロナウイルス啓発動画

4.情報提供事業
(1)会館だよりの発行
・年4回、1,600部発行

(2)障害福祉情報提供事業 ( )内昨年度
・全国紙新聞切抜き掲示 2,682件(2,491 件)

(3)講座パンフレットの発行
新型コロナウイルス感染拡大により開催時期が不透明だったため、発行なし
代わりに、ホームページやQRコードから会館講座の申込みできることを周知するチラシを発行

(4)障害者芸術文化情報提供事業
障害者芸術文化応援センターとして、ホームページやフェイスブックにて、障害者の芸術文化活動の情報提供を行いました。
フェイスブックでの情報提供数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
情報発信数	5	6	9	10	11	6	9	10	8	14	35	29	152

イ 障害別社会参加支援事業(視聴覚障害者情報センター、障害者社会参加推進センター)
〇視聴覚障害者情報センター
(1)北九州市立点字図書館分館事業
・図書貸し出し 点字図書=0本 ・録音図書=0本 ・CD図書=0本
・機器貸し出し 点字プリンター=9件 ・音訳用パソコン貸し出し=8件
・プライベートサービス ・点字用品販売=17件

(2)北九州市立聴覚障害者情報センター分館事業
・手話・字幕付きDVD貸し出し=0本

1.障害別支援者養成事業

○視聴覚障害者情報センター

(1)要約筆記者養成事業

内　容		実 施 日	回数	受講者(人)	修了者(人)
要約筆記者養成講座	手書き	なし			
	パソコン	6月4日(金) ～令和4年1月28日(金)	44	7	7
要約筆記者認定試験対策講座(パソコン)		11月12日(金)、 令和4年1月7日(金)、14日(金)、 2月4日(金)	4	7	

(2)研修事業

現任要約筆記者のさらなるレベルアップを目指し、各専門講師に依頼し、研修を実施。

内　容	実 施 日	回数	参加者(人)
要約筆記者スキルアップ研修(新人研修含む)	6月26日(土) ～令和4年3月12日(土)	11	72 (延べ)
要約筆記者養成講座指導者のスキルアップ研修	5月22日(土)	1	2 (延べ)

要約筆記者養成講座

スキルアップ研修

2.障害別生活支援事業

○視聴覚障害者情報センター

(1)要約筆記者派遣事業

登録者数	当事者	115人
	筆記者	31人
派遣数	件数	100件
	人数	223人

派遣種類	OHC	8件
	パソコン	12件
	ノート	80件

○障害者社会参加推進センター

(1)自立生活講座(外出プログラム)

外出機会の少ない障害のある人が街や話題の場所に出かけていくことで、社会参加や制度利用のきっかけを作ることを目的に企画しました。また、障害のある参加者が障害のない参加者と協力し合い、公共交通機関を利用して外出機会を増やしていくことで、誰もが参加しやすい社会づくりの視点を育てることを狙いとして実施しました。

No.	内　容	実 施 日	参加者(人)
1	『新鮮な空気を求めて平尾台へ』	10月30日(土)	13 (身体2、知的1、重複5、障害なし5)

2	『JRに乗って博物館とショッピングへ』 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	1月22日(土)予定	

※実施団体:北九州自立生活センター

(2)視覚障害者のZoom研修会

会館講座にZoom参加も可能とするハイブリッド形式が増えてきたことを受け、視覚に障害のある人であってもZoom参加ができるよう研修会を開催しました。

No.	実 施 日	回数	参加者(人)
1	【PC編】6月27日(日)~7月18日(日)	4	8 (延べ)
2	【ｽﾏﾎ編】令和4年1月23日(日)~2月20日(日)	4	4 (延べ)

視覚障害者のZoom研修会(PC編)

視覚障害者のZoom研修会(スマホ編)

(3)UDオンラインコンテンツ制作(NPO法人あいずへ協力)

見えない人も聞こえない人も活用ができるオンラインコンテンツの制作を目的として、それぞれのノウハウのある団体が集まり、手話、字幕挿入、ナレーションの工夫などを行い、ワード・エクセルの実用動画を作成しました。

No.	実 施 日
1	5月~令和4年3月

(参加団体)
北九州市視覚障害者自立推進協会あいず
北九州市障害福祉ボランティア協会
ろう高齢者の豊かな生活を支える会陽だまり
北九州市障害者社会参加推進センター
(アドバイザー)
九州工業大学生命体工学研究科 和田 親宗氏

見えない人も・聞こえない人も分かる
Word・Exel講座(YouTube)

(4)音声機能障害者発声訓練事業

喉頭摘出により声を失った人に対して、発声訓練を行い、社会復帰を支援することを目的として事業を実施しました。

No.	実 施 日	回数	参加者(人)
1	4月7日(水)~令和4年3月30日(水)	29	651 (延べ)

※実施団体:北九州創声会

(5)発声訓練指導者養成事業

発声訓練指導者養成研修会九州ブロック大会(大分大会)が開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

(6)オストメイト社会適応訓練事業

オストメイト(人工肛門、人工膀胱造設者)の方やその家族を対象に、情報提供や意見交換、その場での相談を行う講習会を開催しました。

No.	実 施 日	回数	参加者(人)
1	7月25日(日)	1	9
1	11月28日(日)	1	10

※「オストメイト講習会」

年6回の内、以下は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

5月30日(日)、9月26(日)、1月30日(日)、3月20日(日)

オストメイト講習会

(7)障害者相談員研修会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、障害者相談員研修会の開催は中止としましたが、熊本県で開催された九州ブロック身体障害者相談員研修会には、参加者を最小限に絞った形で参加しました。

No.	内 容	実 施 日	参加者(人)
1	九州ブロック身体障害者相談員研修会(熊本大会)	12月2日(木)	3

九州ブロック身体障害者相談員研修会

北九州市立西部障害者福祉会館 令和3年度 事業報告

(1)総 括

令和3年度の会館利用人数も、新型コロナウィルス感染症による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置に伴う閉館・時短に伴い昨年の11,446人とほぼ同じ11,872人となりました。

障害のある人たちの社会参加、生きがい支援を目的とした会館講座は、開講の延期や講座途中での臨時休館などスムーズに開催できない状況でした。その中でできる方法について講師と話し合いを重ね、定員を減らさず、午前・午後の2回に分け実施したり、材料を個別に準備するなど、感染症対策を講じ実施することができました。

また、新しい生活様式に合わせZoomを利用したオンラインでの医療講座や体操講座を実施し、障害や感染の不安で外出が難しい方が自宅や好きな場所からスマホやパソコンを使って講座に参加することができました。そして、コロナ禍においても講座終了後に、障害のある人とない人が共に交流し学ぶことができるサークルが立ち上がり、障害のある人たちが定期的に集まり情報・交流を深める居場所となりました。

交流事業では、毎年11月に開催している文化祭「であい・ゆめ広場」は、昨年に引き続き、感染症拡大防止のため中止になりました。代替案として昨年同様、障害のある人もない人も一緒に楽しめるワークショップを事前申込制で開催しました。当日は親子連れ、友人との参加など、たくさんの市民の方に参加していただき障害福祉への理解を深めてもらうことができました。また、昨年に引き続き、作り上げた作品を「ひとみらい文化祭」に出展し、多くの市民の方に観ていただくことができ、受講生の皆さんの活動発表の場と自己の自信につながる場となりました。

支援者養成事業では、北九州市民カレッジにおいて、市民の方に障害のある人がどんなことで困っているのか、どんな支援が必要とされているのかを学んでいただき、障害の理解を深めるとともにボランティア活動のきっかけとなりました。また、ふれあい出前講演では、小中学生を対象に障害のある人のことを知りどんなバリアがあるのか、みんなが暮らしやすい社会について考えるきっかけを作ることができました。

①運営委員会等

会館運営委員会

・期　日：　4月22日(木) 13:30～15:00

・内　容：　令和2年度事業報告、令和3年度事業計画(案)、その他

・委　員：　10人(当日出席委員は9人)

あゆみの会、視覚障害者友好協会、聴覚障害者協会、八幡西区身体障害者福祉協会
障害福祉ボランティア協会、ひとみらいプレイス事務局、保健福祉局障害福祉企画課、
東部障害者福祉会館、西部障害者福祉会館
(欠席)手をつなぐ育成会(法人)

②会館利用実績報告

会館利用者数(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

・利用総人員＝ 11,872人(前年度11,446人)

③障害別利用者数　(人)

	肢体	視覚	ろう	難聴	盲ろう	言語	内部	難病	知的	発達	精神	計
今年度	925	494	1,265	134	23	38	230	0	812	165	521	4,607
前年度	824	507	951	169	30	14	342	9	581	180	588	4,195

④関係者別利用者数

	肢体	視覚	ろう	難聴	盲ろう	言語	内部	難病	知的	発達	精神	全障害
今年度	187	538	955	39	29	19	1	8	327	273	279	1,589
前年度	128	339	722	8	112	0	0	0	333	184	268	2,302

(人)

	ボランティア	計
今年度	3,021	7,265
前年度	2,855	7,251

⑤利用目的別件数 (件)

	会議	講座	研修	作業	芸術･文化･余暇	その他	計
今年度	257	207	154	316	189	117	1,240
前年度	248	174	140	260	149	101	1,072

⑥障害別登録利用団体数 ＊東部･西部合同の登録数 (団体)

	肢体	視覚	聴覚	盲ろう	言語	内部	難病	知的	発達	精神	全障害	計
今年度	19	37	27	4	7	2	6	28	14	12	64	220
前年度	19	36	27	4	7	2	6	24	13	12	62	212

⑦相談件数 (件)

	当事者				その他	計
	職業	生活	制度	その他	(家族、関係者、ボランティア)	
今年度	4	22	2	13	40	81
前年度	13	24	8	34	93	172

＊令和3年度の傾向

緊急事態宣言による臨時休館や会館講座の中止等で来館者数が減ったことに伴い相談の件数は減っている。コロナ禍も2年目となり、心身のストレスや体調不良を訴える相談内容が目立った。気軽に相談できる友達や居場所作りのため、コロナ禍でもきちんと感染症対策を講じて活動しているサークルの紹介や各関係機関につないで対応した。

⑧苦情･要望件数

0件(口頭 0件、書面 0件)

(2)会館事業報告

①社会参加講座開催事業

No.	講　座　名		実 施 日	回数	参加者(人)
1	花あそび ①季節の寄せ植え		7月3日(土) 13:30～15:30	1	8 (肢3,内1,視1 聴1,知1,精1)
	②押し花アート		8月7日(土) 13:30～15:30	1	8 (肢4,視1,知1 発2)
	③クラシックカーの多肉植え	新	11月21日(日) 13:30～15:30	1	9 (肢5,視1,聴1 知2)
2	粘土細工教室 クレイクラフト		7月4日、11日(日) 13:30～15:30	2	8 (肢4,内1,視1 聴1,知1)

No.	講　座　名		実 施 日	回数	参加者 (人)
3	初心者のためのハワイアンキルト教室		7月2日、16日、30日 8月6日、10月1日　金曜日 10:00～12:00	5	6 (肢4,聴1,精1)
4	色彩豊かにエンジョイライフ	新	7月10日、10月9日、 11月27日、12月4日　土曜日 13:30～15:30	4	12 (肢3,視6,聴1 難1,精1)
5	脳が喜ぶ!心が笑う!臨床美術	新	7月15日、10月21日、 11月18日、12月16日、 令和4年1月20日　日曜日 13:30～15:30	5	8 (肢3,聴1,視1 知2,精1)
6	オンライン講座 ①新型コロナウィルスワクチンから 考える多様性	新	4月25日(日) 13:30～15:30	1	42(うちｵﾝﾗｲﾝ14) (肢6,視5,聴23 難2,発2,一般4)
	②熱中症予防であっつい夏を 乗り切ろう!	新	6月27日(日) 13:30～15:30	1	12(ｵﾝﾗｲﾝ5) (肢3,視5,聴2 知1,精1)
	③最後の最後まで一緒にいよう	新	10月24日(日) 13:30～15:30	1	27(うちｵﾝﾗｲﾝ17) (肢3,視9,精2 発1,一般12)
	④チャレンジ	新	11月28日(日) 13:30～15:30	1	18(うちｵﾝﾗｲﾝ12) (肢2,視4,聴1 精1,一般10)
	⑤コロナ禍2年目、私達が抱える 想いと共有したいこと	新	12月26日(日) 13:30～15:30	1	18(うちｵﾝﾗｲﾝ11) (肢2,視6,知2 精2,一般6)
	⑥多世代まちづくりへのチャレンジ	新	令和4年2月27日(日) 13:30～15:30	1	14(うちｵﾝﾗｲﾝ10) (肢2,視5,聴1 精1,一般5)
7	スイーツ講座 ①りんごのタルト&基本のカスタード クリームの作り方	新	7月25日(日) 10:00～12:00 13:00～15:00	2	16 (肢8,聴2,難2 知3,精1)
	②栗のモンブラン	新	10月3日(日) 10:30～12:30 13:30～15:30	2	16 (肢5,聴1,難1 知4,精4,発1)
	③ビスキュイキュイエールを使った 洋梨のケーキ作り	新	11月7日(日) 10:30～12:30 13:30～15:30	2	16 (肢8,聴1,難1 知2,精4)
	④ブッシュドノエルを作ってみよう	新	12月5日(日) 10:30～12:30 13:30～15:30	2	16 (肢8,内1,知6 発1)
	⑤いちごのデコレーションケーキ作り	新	令和4年1月16日(日) 10:30～12:30 13:30～15:30	2	16 (肢3,難1,知9 精3)
	⑥ハート型のガナッシュケーキ作り	新	令和4年2月6日(日) 10:30～12:30 13:30～15:30	2	17 (肢2,内2,聴1 知9,精2,発1)
8	Zoomでオンライン健康体操	新	7月5日・8月2日・10月4日 11月8日　月曜日 13:00～14:30	4	4 (肢3,知1)

No.	講　座　名		実 施 日	回数	参加者 (人)
9	初めての陶芸①	新	10月31日(日) 13:00～14:20 14:40～16:00	2	5 (肢1,知3,精1)
	初めての陶芸②	新	令和4年1月30日(日) 13:00～14:20 14:40～16:00	2	8 (肢2,内1,視1 聴1,知1,精2)
10	味噌作り体験		令和4年1月22日(土) 10:30～12:00 13:00～14:30	2	12 (肢4,内1,視1,聴 1,難1,知2,精2)
11	フルーツカッティング	新	令和4年3月3日(木) 10:00～12:00 13:30～15:30	2	16 (肢7,視2,聴2 難2,知1,精2)
12	小倉織ストラップ作り体験		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	1	
13	わくわく楽しい防災体験		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	1	

※全13(26)講座のうち2講座については、新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止となりました。

今年度総参加延べ人数 444人(肢145、視72、聴54、難14、内 8、知63、発 8、精43、一般37、言0)
前年度総参加延べ人数 256人(肢111、視50、聴10、難12、内10、知16、発19、精19、一般 5、言4)

◆会館講座の様子

脳が喜ぶ!心が笑う!臨床美術

ハワイアンキルト教室

オンライン講座

フルーツカッティング

2.交流事業

No.	交 流 会 名	実 施 日	回数	参加者 (人)
1	ひとみらい交流ウィーク「であい・ゆめ広場」 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	11月14日(日) 10:00～14:30	-	-
2	クリスマス交流会	12月12日(日) 13:30～15:30	1	20 (肢3,視3,知9,精5)

◆ひとみらい交流ウィーク「であい・ゆめ広場」の代替事業

No.	交 流 会 名	実 施 日	回数	参加者 (人)
1	みんなでアートワークショップ 脳が喜ぶ!心が笑う!臨床美術	11月13日(土) 13:30~15:30	1	22 (肢2,聴1,知1,精3, 発1,一般14)
2	みんなでアートワークショップ 切り絵アート	11月14日(日) 10:30~12:30	1	19 (肢7,内1,知7,精1, 一般3)

毎年11月に開催しているふれあいの文化祭【であい・ゆめ広場】は、感染症拡大防止のため中止しました。代替として、障害のある人もない人も一緒に学び楽しむことができるワークショップを事前申込制で、マスクの着用、検温、手指のアルコール消毒の感染症対策を徹底し開催しました。当日は親子連れ、友人との参加など、たくさんの市民の方に参加していただき障害福祉への理解を深めてもらうことができました。

◆みんなでアートワークショップの様子

脳が喜ぶ!心が笑う!臨床美術

切り絵アート

(2)ひとみらい交流ウィーク「ひとみらい文化祭」　期間を短縮して開催(通常1週間を3日間に短縮)

実施期間:　11月19日(金)~21日(日) 9:00~17:00(最終日は15:00まで)
展示会場:　北九州市立美術館黒崎市民ギャラリー(コムシティ3階)
参 加 者:　282人(3日間延べ人数)
出展団体:　4団体(切り絵サークル かみきりむし、キャリアサポートクラブ
あかつき会家族会、ハワイアンキルトサークル)
内　　容:　西部会館登録団体の活動作品(切り絵・絵画・粘土作品・手芸品等)
会館講座受講生の作品(ハワイアンキルト作品、臨床美術作品)

切り絵サークルの作品

会館講座受講生の作品
「ハワイアンキルト」

3.支援者養成事業

(1)「障害のある人もない人もみんなが笑顔に～できることからボランティア～」

目　　的：　障害のある人がどんなことで困っているのか、どんな支援が必要とされているのか各障害別の講師より、支援に必要な考え方や支援技術を学び、障害の理解を深めるとともにボランティア活動のきっかけを作ることを目的に開催。

実 施 日：　令和4年1月6日～2月3日（木）13:30～15:30　全5回

開 催 地：　北九州市立西部障害者福祉会館

参 加 者：　24人（学びサポーター含む）延べ108人

共　　催：　北九州市障害福祉ボランティア協会　/　八幡西生涯学習総合センター

(2)ふれあい出前講演「心のバリアフリー～手と手でコミュニケーション」

目　　的：　視聴覚障害者情報提供施設として、多くの市民の方に視聴覚障害者への正しい理解を学んでいただき、障害のある人のことを知りどんなバリアがあるのか、みんなが暮らし やすい、社会について考えるきっかけを作る。

実 施 日：　7月9日(金)10:00～12:00

開 催 地：　北九州市立あいおい少年支援室

参 加 者：　22人(少年支援室に通う小中学生と先生)

内　　容：　西部障害者福祉会館の施設紹介と取組みについて
視覚障害者の生活、接し方、盲導犬について

(1)車椅子介助体験の様子

(2)点字絵本読み聞かせの様子

4.情報提供事業

会館だよりの発行

年4回、各1,600部発行

講座パンフレットの発行

新型コロナの影響で開催が不透明なため、発行なし

代わりに、ホームページやQRコードからの会館講座の申込み方法についてのチラシを発行

5.その他の事業

コムシティ防災訓練

模擬訓練・事前訓練・本訓練を年に2回実施。今年度は、新型コロナウィルス感染予防を考慮した訓練の実施のため、負傷者誘導・担架搬送および一般市民の参加はなし

実 施 日：　【第1回】11月11日(木)10:10～10:30　13:30～15:00

内　　容：　火災発生時にコムシティ来館者を安全かつ迅速に避難誘導できるよう、全館合同で
防火・防災訓練を実施。その他、救命講習会、消火訓練

実 施 日：　【第2回】令和4年3月3日(木)10:10～10:30　13:30～15:00

内　　容：　地震発生時のシェイクアウト訓練と地震後に火災が発生したと想定した防火訓練を実施
視覚障害者の職員を、区役所職員が避難誘導。その他、救命講習会、消火訓練

参　　加：　コムシティ全自衛消防隊(13地区隊)　西部障害者福祉会館＝地区隊⑤

ウ 視覚障害者社会参加支援事業

北九州市立点字図書館 令和3年度 事業報告

(1)総 括

昨年度経験した新型コロナウィルス感染防止対策を本年度も活かし、貸出業務や音訳・点訳図書の製作は停止することなく利用者サービスの継続に努めました。

毎年5月に開講する音訳・点訳ボランティア養成講座は、緊急事態宣言等による休館期間により日程の変更を余儀なくされましたが、ボランティアの方々にご尽力いただき、長期間にはなりましたが無事に終了することができました。また本年度は、福岡県点字および録音図書連絡協議会の研修会担当として、施設職員・ボランティアを対象にしたZoom研修会を開催しました。

点字図書館のことをより多くの方に知っていただく「オープンブレイルライブラリー(点字図書館公開)」は、昨年同様、事前申込制とし、小規模で開催することで来館者は各ブースをゆっくり体験することができました。

また、昨年の読書バリアフリー法にかかる合同研修会を踏まえ、公共図書館との連携を進めるために、中央図書館へ出向き、見学・意見交換をするなど、今後に向けて双方の業務を共有し、障害のある人の読書環境と支援方法等について協議ができました。ICT支援については、録音図書再生機「プレクストーク」を持っているが基本操作がうまくできない方を対象に、操作説明会を行うことにより、個人の読書環境の向上を図ることができました。

事業報告

1.製作および貸出事業

①登録者数

	前年度	新規	除籍	今年度
男性	350	9	23	336
女性	291	8	11	288
合計	641	17	34	624

②利用実績

	点字図書館											
	点字図書				テープ図書				CD図書			
	利用者	1日平均	タイトル数	貸出冊数	利用者	1日平均	タイトル数	貸出巻数	利用者	1日平均	タイトル数	貸出巻数
今年度	1,510	5.2	1,816	5,909	118	0.4	137	867	28,935	99.1	52,167	52,172
前年度	1,309	4.5	1,586	4,833	128	0.4	168	980	31,103	106.5	55,623	55,623

③点字図書館蔵書数

		点字図書				テープ図書				CD図書(デイジーのみ)			
前年度蔵書	タイトル合計	3,255				3,355				5,282			
	巻(冊)数計	11,319				15,943				5,283			
今年度受入(+)		自館製作	寄贈	購入	他館複製	自館製作	寄贈	購入	他館複製	自館製作	寄贈	購入	他館複製
	タイトル	25	0	0	0	0	0	0	0	35	21	0	0
	巻(冊)数	88	0	0	0	0	0	0	0	35	21	0	0
	受入タイトル計	25				0				56			
	受入巻(冊)計	88				0				56			
今年度除籍(-)		自館製作	寄贈	購入	他館複製	自館製作	寄贈	購入	他館複製	自館製作	寄贈	購入	他館複製
	タイトル	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0
	巻(冊)数	0	0	0	0	8	0	0	0	2	0	0	0
	除籍タイトル計	0				2				2			
	除籍巻(冊)計	0				8				2			
今年度蔵書	タイトル合計	3,280				3,353				5,336			
	巻(冊)計	11,407				15,935				5,337			

④分類別点字図書・録音図書製作数

分類		0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会科学	4 自然科学	5 技術	6 産業	7 芸術	8 言語	9 文学	計
点字図書	タイトル	0	4	0	3	1	0	1	1	3	12	25
	冊数	0	10	0	10	3	0	2	1	8	54	88
CD図書	タイトル	0	0	1	4	3	1	0	1	0	25	35
	巻数	0	0	1	4	3	1	0	1	0	25	35

2. 支援者養成及び研修事業

No.	内　容	実 施 日	回数	参加者(人)
1	音訳ボランティア養成講座	5月7日～11月19日 (概ね毎週金曜日)	15	7 延べ101
2	音訳ボランティアステップアップ講座	12月10日～12月24日 (概ね毎週金曜日)	3	9 延べ27
3	音訳ボランティア上級講座	2月4日～2月25日 (概ね毎週金曜日)	4	9 延べ35
4	音訳リーダー連絡会	4月16日(金)、7月30日(金)、 10月15日(金)、11月26日(金)、 令和4年2月25日(金)	5	12 延べ54
5	テキストデイジー編集会	未実施 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	0	0
6	「かるかる」デイジー版製作 ボランティア連絡会	3月18日(金)	1	7
7	「わたしの本屋さん」製作ボランティア 連絡会	3月18日(金)	1	9
8	音訳図書校正ボランティア連絡会	10月11日(月)、2月14日(月)	2	11 延べ13
9	点訳ボランティア養成講座	5月6日～12月2日 (概ね毎週木曜日)	16	9 延べ139
10	点訳校正ボランティア連絡会	2月19日(土)	1	7
11	点訳ボランティアZoom研修会	令和4年1月17日(月)、 1月19日(水)	2	14 延べ28
12	点訳ボランティアスキルアップ講座	未実施 ※養成講座日程延長により中止	0	0
13	点訳者/蔵書点訳者登録試験	令和4年1月16日(日)	1	10
14	点字図書館登録音訳者　登録試験〈1〉	4月～7月	1	8
15	点字図書館登録音訳者　登録試験〈2〉	9月～3月	1	4

②-1
音訳ボランティア養成講座

②-11
点訳ボランティアZoom研修会

④-6
プレクストーク操作説明会

3.生活支援事業

No.	内　　容	実 施 日	回数	参加者(人)
1	視覚障害者生活教室	6月～令和4年2月	8	108(延べ)

視覚障害者生活教室
筋力アップトレーニング講座

視覚障害者生活教室
フラワーアレンジメント講座

4.情報提供事業

No.	内　　容	実 施 日	回数	備考
1	完成図書情報の発信事業 わたしの本屋さん新刊案内	毎月	12	点字 16人 デイジー33人
2	完成図書情報の発信事業 九視情協録音図書案内	毎月	12	デイジー24人
3	完成図書情報の発信事業 追加目録	未発行	0	令和3年9月に総合目録発行
4	「かるかる」デイジー版発行事業	隔月	6	利用者8人
5	対面リーディングサービス	未実施 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	0	利用者0人
6	プレクストーク操作説明会	令和4年3月13日(日)	1	参加者 4人
7	点字図書館だより発行	5月20日(木)、9月20日(月)、令和4年1月20日(木)	3	墨字　104人 点字　80人 テープ　33人 デイジー　169人
8	機器の貸出(PTN1、PTN2)	随時	7	7人

9	ICT相談	随時	15	利用者　10人 関係者　2人
10	点字即時ニュースの発行	月曜～金曜毎日発行 〔火曜分は水曜に発送〕		点字　6人 配信　16人
11	プライベート製作	随時		音訳 4件 点訳 7件 (墨訳含む)
12	読書バリアフリー法に係る公共図書館・ 点字図書館合同研修会	未実施	0	令和4年1月に 担当者会実施
13	福岡県点字および録音図書連絡協議会 施設職員・ボランティア研修会 「著作権について」	令和4年2月4日(金)	1	参加者 66人

5.交流事業

No.	内　容	実施日	参加者 (人)
1	オープンブレイル ライブラリー	8月1日(日)	38
2	交流会	未実施 ※新型コロナウイルス 感染拡大防止のため 中止	0

⑤-1 オープンブレイルライブラリー

6.その他関連事業

・日常生活用品の販売(随時)

・関係機関との協力

エ 聴覚障害者社会参加支援事業

北九州市立聴覚障害者情報センター 令和3年度 事業報告

総 括

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、回数や定員を減らし、検温、マスク着用、手指消毒等、さまざまな工夫のもとに各事業を開催しました。

情報提供では、西部会館主催の新型コロナウイルスワクチンに関する講演会や情報センター主催の聴覚障害者支援セミナーをオンラインで開催しました。また、新型コロナワクチンに関する情報や、新しくスタートした電話リレーサービスについての動画も制作し、YouTube配信やDVD貸出で情報提供を行いました。

巡回ライブラリーは、各学校とも当初予定していた日程を延期したものの、感染症の予防に十分気を付け、予定していた回数で行うことができました。

昨年度延期したコミュニケーションワークショップは、令和3年度は無事に開催することができました。また、例年開催している聴覚障害者情報センターのつどいも、感染対策を徹底した上で開催することができました。

手話通訳派遣事業では、前年度に引き続き、新しい手話通訳の方法として期待される、遠隔手話通訳の取り組みを試行的に行いました(年4件:医療に関すること)。

盲ろう者通訳・ガイドヘルパー派遣は、登録者の生活を支援するため、感染対策を十分に行いながら派遣を行いました。盲ろう者通訳・ガイドヘルパー養成は、感染者の拡大に伴い、開催時期を変更して開催しました。また、内容について見直しを図りながら、通訳・ガイドヘルパーとしての基礎や、その後の活動に役立つ研修も開催しました。

出前講座も1回あたりの受講生を少なくし開催しました。

事業報告

1.制作および貸出事業

①登録者数

	男性	女性	計
今年度	214	440	654
前年度	208	438	646

②利用実績 ※カッコ=(前年度)

利用人数	西部	60
		(45)
	東部	0
		0
	合計	60
		(45)

③貸出本数 ※カッコ=(前年度)

貸出本数(DVD)	西部	166
		(124)
	東部	0
		0
	合計	166
		(124)

④ビデオ・DVD保有数/使用期間満了作品

	当年度	前年度
タイトル数	2,687	2,991
巻 数	4,134	4,690

当年度使用期間満了作品(消却処分)			
VHS	339	DVD	6
VHS	597	DVD	6

⑤映像ライブラリー事業の本数

提供元	当年度	前年度
字幕制作共同事業	41	50
NHK厚生文化事業団番組	11	7
合 計	52	57

⑥字幕(手話)付き自主制作事業

制作種類	制作数		番 組 名		時間(分)
	DVD	BD			
著作権処理番組	1	0	名探偵コナン第931話 北九州ミステリーツアー(小倉編)		25
著作権処理番組	1	0	名探偵コナン第932話 北九州ミステリーツアー(門司編)		25
著作権処理番組	1	0	名探偵コナン 完全犯罪のススメ		25
著作権処理番組	1	0	名探偵コナン いがみ合う乙女達		25
著作権処理番組	1	0	ちびまる子ちゃん	「まる子、バーゲンの広告に つられる」の巻	25
				「まる子の涼しい大作戦」の巻	
著作権処理番組	1	0	ちびまる子ちゃん	「まる子のおむすびころりん」の巻	25

自主制作	4	0	新型コロナワクチンシリーズ1 新型コロナワクチン接種の流れについて	3
自主制作	4		新型コロナワクチンシリーズ2 新型コロナワクチン接種会場の順序と予診票について	5
自主制作	4		新型コロナワクチンシリーズ3 新型コロナワクチン接種の情報と有効性	8
自主制作	4	0	新型コロナワクチンシリーズ4 新型コロナワクチンの筋肉注射と副反応	6
自主制作	4		2021電話リレーサービスシリーズ1 法律にもとづく電話リレーサービス	8
自主制作	4		2021電話リレーサービスシリーズ2 聞こえる人と通話できる便利な電話リレーサービス 「遺失届編」	8
計	30	0		0

⑦巡回ライブラリー事業

場　所	実施回数	貸出延べ数	新規登録
福岡県立小倉聴覚特別支援学校	2	24	0
北九州市立浅川小学校 耳の教室	2	6	0
北九州市立八幡小学校 耳の教室	2	10	0
北九州市立松ヶ江南小学校 耳の教室	2	24	0
北九州市立小倉中央小学校 耳の教室	2	24	0

2.支援者養成および研修事業

(1)盲ろう者通訳ガイドヘルパー養成講座

内　容	実 施 日	回数	参加者(人)
レベルアップ研修	10月2日(土)、9日(土)、10日(日)、16日(土)、17日(日)、23日(土)、30日(土)、31日(日)、11月6日(土)、7日(日)	10回	1 (延べ10)

聴覚障害の理解

コミュニケーション(手書き文字)

移動介助

(2)通訳者合同研修会

No.	内　　容	実 施 日	場　　所	参加者(人)
1	個人情報と守秘義務	令和4年 3月12日(土)	東部障害者福祉会館	7 (オンライン5)

(3)市長定例会見通訳担当者研修会

No.	内　　容	実 施 日	場　　所	参加者(人)
1	「テレビジョン放送における手話通訳育成に関する研修会」講義編～YouTube～	12月1日(水)～ 令和4年 3月31日(木)	オンライン	10
2	「テレビジョン放送における手話通訳育成に関する研修会」技術指導編～Zoom～	令和4年 3月5日(土)、 6日(日)	西部障害者福祉会館	1

(4)情報保障ボランティア研修会

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大により会館講座の開催も少なく、課題が挙がってこなかったため開催は中止としました。

3.生活支援事業

(1)手話通訳者派遣事業

聴覚障害者登録数	446人
派遣件数	2,837件

(2)盲ろう者通訳ガイドヘルパー派遣事業

登録者(ヘルパー)		31人
登録者(盲ろう者)		12人
派遣数	件数	178件
	人数	212人

(3)盲ろう者社会参加講座

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場に集まっての講座は中止としました。

4.情報提供事業

(1)聴覚障害者情報提供事業

No.	内　　容	実 施 日	場　　所	参加者(人)
1	みんなが元気になる方法!!	12月10日(金)	西部障害者福祉会館	8
2	第13回聴覚障害者支援セミナー	令和4年 2月19日(土)	西部障害者福祉会館	29 (オンライン13)

聴覚障害者支援セミナー

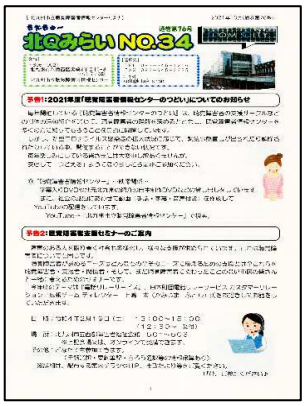
みんなが元気になる方法!

(2)機関紙発行事業(北Qみらい)

No.	発行月	部 数
通巻74号	4月15日	300
通巻75号	7月15日	300
通巻76号	10月15日	300
通巻77号	1月15日	300

通巻74号

通巻75号



通巻76号

通巻77号

(3)ストリーミング配信事業

No.	インターネット	タ イ ト ル	配信	時 間
1	YouTube	新型コロナワクチンシリーズ1 新型コロナワクチン接種の流れについて	6月7日	2分58秒
2	YouTube	新型コロナワクチンシリーズ2 新型コロナワクチン接種会場の順序と予診票について	7月7日	5分03秒
3	YouTube	新型コロナワクチンシリーズ3 新型コロナワクチン接種の情報と有効性	8月13日	7分41秒
4	YouTube	新型コロナワクチンシリーズ4 新型コロナワクチンの筋肉注射と副反応	9月13日	5分19秒
5	YouTube	2021電話リレーサービスシリーズ1 法律にもとづく電話リレーサービス①	8月30日	8分01秒
6	YouTube	2021電話リレーサービスシリーズ2 聞こえる人と通話できる便利な電話リレーサービス「遺失届編」	11月13日	7分31秒
計				36分33秒

5. 交流事業

(1)聴覚障害者情報センターのつどい

No.	内　　容	実 施 日	場　　所	参加者(人)
1	2021聴覚障害者情報センターのつどい	令和4年 3月5日(土)	西部障害者福祉会館	12

受付

手話・字幕付きDVD上映

団体紹介の映像上映

(2)盲ろう者交流会開催事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、交流会は中止としました。

(3)聴覚障害者ふれあいの会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、聴覚障害者ふれあいの会は中止としました。

(4)出前講座

No.	内　　容	実 施 日	場　　所	参加者(人)
1	雇用された手話通訳者(専任・設置)の仕事	7月18日(日)	筑後市中央公民館	80
2	オンライン講座　聴覚障害とは? コミュニケーション支援技術(手話)	7月31日(土)	小倉リハビリテーション学院	37
3	聴覚障害者情報センターって	10月13日(水)	北九州市立 生涯学習総合センター	20
4	聴覚障害者への支援・手話講座	10月17日(日)	ウェルとばた12階	19
5	耳が聞こえない人とのコミュニケーション	令和4年 1月8日(土)	北九州市立 高須市民センター	35
6	心のバリアフリー ～耳が聴こえないってどんなこと?～	令和4年 1月21日(金)	くろさき少年支援室	20
7	聴覚障害に人は どんなことに困っているのでしょうか?	令和4年 1月27日(木)	八幡西区生涯学習 総合センター	15

聴覚障害とは

支援・手話講座

コミュニケーション

心のバリアフリー

オ 貸し部屋支援事業

障害のある人たちやその支援者、関係者が障害福祉の向上を目的とした会議、研修等のために使用する部屋の貸し出しを行いました。

Ⅲ 収益目的事業

【収益事業１】点字・声の市政だより等作成事業

総 括

行政からの依頼により、市政だよりや市議会だより等、北九州市が発行する刊行物等の点訳・音訳版を製作、発行しました。

また、公的な通知書類やその他お知らせの点訳作業等を行いました。

種　類		部　数				
①　市政だより、市議会だより等		発行回数	点字版	カセット版	CD版	テキスト版
市政だより		24	65	17	100	12
市議会だより		4	66	17	99	14
ていたんプレス		3	68	20	102	14
人権啓発情報紙		1	75	18	102	
市政だより「新型コロナワクチンに関するお知らせ」		1	65	14	95	11
②　その他		発行回数	点字版	カセット版	CD版	テキスト版
障害福祉ガイド（令和3年度版）視覚障害者版		1	35		35	データ
今日からはじめる健康づくり 視覚障害者版		1	8		82	1
③　その他(点字版)		件数	部数			
特定健診受診券発送にかかる説明文等	(説明文)	1	100			
	(シール)	1	200			
採用選考案内		1	30			
使用水量のお知らせ票		1	400			
特定健診受診勧奨ハガキ発送にかかる説明文等	（説明文）	1	65			
	（シール）	1	65			
市営住宅減免点字通知文		1	2			
新型コロナワクチンの接種券等の封筒に貼る点字	（シール）	1	200			
新型コロナワクチン接種券配布等における点字	(説明文)	1	50			
	(シール)	1	100			
新型コロナウイルスワクチン接種案内における点字	(説明文)	1	130			
	(シール)	1	130			
新型コロナワクチン接種券等配布における点字	(説明文)	1	180			
	(シール)	1	360			

・日常生活用品の販売(随時)

視覚に障害のある人が日常的によく使用する点字用紙、タックシール等を販売しました。

Ⅳ その他事業

【その他事業Ⅰ】地域障害者団体支援事業

(1)当事者団体自主企画事業支援

当事者団体の主催する交流や研修事業の開催支援を行いました。

・各区別での事業　4団体による開催

・障害別団体での事業　7団体による開催

(2)障害別全国組織及び九州地区組織開催の福祉大会参加及び開催支援

(3)障害者スポーツ参加支援

障害別団体の全国大会及び障害者スポーツに関する大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となり、参加補助などの取り組みは行いませんでした。

Ⅴ 他団体連携事業

北九州市の障害福祉にかかる諸問題について、要望、課題検討などの活動を行う関係団体との連携に努めました。

(1)北九州市障害福祉団体連絡協議会

常任委員団体として組織運営に関わるなど、障団連の各種事業に参画しました。

また、まちづくりネットワークプロジェクトの世話人団体として運営に関わる他、定例会議やバリアフリーにかかる市との協議、道路・建造物などの点検活動に参加しました。

(2)北九州市障害福祉情報センター

イベント情報や関係機関・団体の紹介など、障害福祉に関する情報を発信する「いべんとアラカルト」や「ひこうせん未来」の発行に運営委員として関わりました。